

221回ゴム技術シンポジウム

トライボロジーのフロンティア I

主催：日本ゴム協会研究部会 トライボロジー研究分科会
協賛：日本化学会、高分子学会、自動車技術会、石油学会、繊維学会、日本機械学会、
日本合成樹脂技術協会、日本材料学会、日本接着学会、日本複合材料学会、
(予定) プラスチック成形加工学会、マテリアルライフ学会、日本トライボロジー学会、
日本レオロジー学会 (順不同)

.....
ゴム・エラストマーは、身の回りのさまざまな部分で広く使われています。最先端の機器であっても、最後に問題となるのはしゅう動部のゴムである場合が多くあります。そのため、ゴムのトライボロジー特性を知ることが、機器の高度化を図る上で重要となります。本講演ではトライボロジーに関して幅広く話題を用意しました。ご興味のある方々のご参加をお待ちしております。

日時：2016年1月20日(水) 午前9時50分～午後5時00分
場所：大阪科学技術センター 404号室 地下鉄四つ橋線、御堂筋線「本町」下車
(大阪市西区靱本町1-8-4) TEL 06(6443)5324(代)
受講料：日本ゴム協会会員 協賛団体会員 23,760円 日本ゴム協会学生会員 5,400円
※受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも、ご所属の会社が法人としてゴム協会(賛助会員)の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受付けます
シニア制度対象会員 11,880円(60歳以上の正会員) 会員外 32,400円
申込方法：弊会ホームページ <http://www.srij.or.jp/>よりお申込みください(定員80名)
送金方法：銀行振込(三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会)。
振込み手数料は受講者側でご負担ください。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。開催日が近づきましたら、開催のご案内を発送いたします。
問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第221回ゴム技術シンポジウム係
(〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階
TEL:03(3401)2957 FAX:03(3401)4143 E-mail:komatsu@srij.or.jp)

9:50～9:55 開会のあいさつ トライボロジー研究分科会主査 岩井 智昭
【座長】(独)産業技術総合研究所 二瓶 光弥
9:55～10:40 ゴムのトライボロジーの基礎—摩擦・摩耗・接触面観察—
金沢大学 岩井 智昭 氏
10:40～11:40 高摩擦・低相手攻撃性のブレーキパッドとディスクロータのためのアブ形状とディスク
材料の提案(仮) 名古屋大学大学院 梅原 徳次 氏
【座長】(一財)化学物質評価研究機構 伊東 寛文
12:40～13:40 μ -V特性が負勾配の摺動部におけるなめらかなすべりの実現：
ヨー角ミスアライメントを利用した摩擦振動の新たな抑制原理とその応用
長岡技術科学大学 角 直広 氏
13:40～14:40 据え切り操舵力解析用タイヤモデルの開発 スズキ(株) 横井 大亮 氏
【座長】金沢大学 岩井 智昭
14:50～15:50 ゴルフボール用材料としての高反発アイオノマー材料開発
住友ゴム工業(株) 志賀 一喜 氏
15:50～16:50 未定 アシックス(株) (折衝中)
16:50～16:55 閉会のあいさつ トライボロジー研究分科会副主査 二瓶 光弥
※プログラムは一部変更になる場合可能性がございます。
☆お申込みはホームページ <http://www.srij.or.jp/>からお願いします。